

図書館フレンズの代表が選出されました

2月26日、図書館フレンズの役員会（各部会長・副部会長からなる会議）が開催されました。この役員会で、伊藤代表が辞任され、役員会の互選により新たに、はんなん紙芝居の橋本一郎氏が代表に選出されました。

新代表の抱負

新代表にインタビューしました。

広報部：新しく代表になった抱負をお聞かせください。

橋本：はい。図書館フレンズ本来の、「ボランティア活動を通じて図書館を支援し、交流を図る」という目的を実現するために微力ですが頑張っていきたいと思っております。

広報部：具体的に、どのようなことをされるおつもりですか？

橋本：はい。まず、図書館フレンズの会則にのっとった運営を目指します。そして、会則で都合がわるくなった所や、補わなくてはならないものがあれば、新たに会則を改定・追加していきたいと思えます。

広報部：今まで、図書館フレンズではどのようなことをされてきましたか？

橋本：はい。はんなん紙芝居の活動が

始まってしばらくして、「図書館フレンズに入っているのですよ。」ときいて初めて知りました。

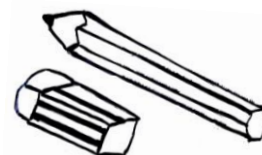
その後、図書整備部に入れていただきました。しかし、失敗ばかりするのでやめました。その後、広報部に入りました。

広報部：愛読書は何ですか？

橋本：そうですね。今は、『かがみの孤城』で感動し、辻村深月にはまっております。

彼女の作品を読んでいくうちに、「すごい!プロってこんなか!!」と思うようになりました。二人姉妹の複雑な心理、小・中・高・大学生の心理が巧みにえがかれています。まあそれは、彼女も多少は経験があるので、書けたのでしょうが、老人の孫への思いが見事に書かれているのには、ただただ感服、脱帽です。

広報部：有難うございました。

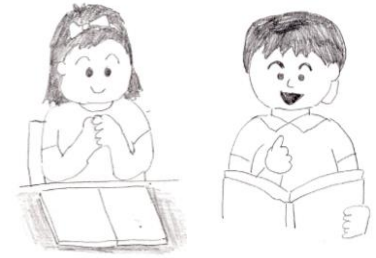


カット 池上智子

図書館フレンズ紹介

わたしたちの活動

こんなことをやっています。



一緒にやりませんか？

カット 池上智子

館内装飾部

部会長 山口 三智子

「おはなしのへや」のガラス壁面を季節の風物や植物で装飾しています。

また、児童書コーナーの壁に面に模造紙に絵本の抜粋したページを手書きで拡大したものを。この絵をご覧になった方が興味を持たれて、その本を借りていただけたらと思っています。

4名の抜群のチームワークで完成させた絵を、毎回、自画自賛しながら楽しく活動しています。

活動日：毎月最終火曜日午前中

連絡先：阪南市立図書館

072 - 471 - 9000



生け花緑化整備部

部会長 柴田 みな子



生け花緑化整備部会は生け花・観葉植物の世話をしています。

生け花があれば生け、その後の手入れ、観葉植物は水やり、手入れなどです。

世話をする人数も少なく、切り花に関しては、おうちに咲いたお花等持ってきていただける方か、お家で生けたのを持ってきてくれる方がいらっしゃればとてもうれしいです。

また、観葉植物の育て方のアドバイスをしてくださる方がいらっしゃれば、よろしくお願ひします。

この部会の活動が来館者の癒しになればと思っています。

活動日：随時

連絡先：阪南市立図書館

072 - 471 - 9000

阪南市立図書館の今後について

阪南市立図書館長 加藤靖子

図書館フレンズの皆様の図書館活動へのご参加に、心から感謝しております。

平成 30 年策定の市の行財政構造改革プランの中で、社会教育施設への指定管理者制度導入があげられました。

尾崎、東鳥取、西鳥取の 3 公民館の指定管理は、今年の 4 月から始まっています。

そして、図書館への導入は、令和 5 年度からと、プランに記載されている令和 4 年度から 1 年先送りとなりました。

時期変更の理由は、まず多くの市民の方に利用され、また支えられている図書館に指定管理者制度を導入するにあたり、図書館の何がどのように変わるのかを、広くご理解いただく必要があること、また、同じサラダホール内に併設されている文化センターと図書館を一体として、運営委託する方向性となったことです。

文化センターは、平成 20 年度から指定管理者による運営で、次の更新時期

が令和 5 年度です。一体として運営委託することで、連携したイベント開催によるサービス向上や一定のコスト削減も期待できると考えられます。

図書館は、市直営から指定管理者による運営に変わりますが、今までに築いてきた図書館と市民の皆様との関わりや活動については、継続し、さらに発展していきたいと願っています。

皆様方に図書館を支援する活動を楽しく続けていただくために、どのような仕組みを作っていけばよいのか、それまでの間に、ご意見をいただきながら考えていきたいと思っています。



カット 池上智子



編集後記

今号では、阪南市立図書館長 加藤様に「阪南市立図書館の今後について」をお願いいたしました。令和 5 年度からの図書館への指定管理者制度の導入が決まって、これからどのように図書館を支援する活動を続けていくのかという大きな課題を図書館フレンズもいただいた訳ですが次号 (38 号) でも、加藤館長と図書館フレンズ代表の対談をお願いしております。(広報部)

2020
年度

図書館フレンズ活動報告

ありがとう
ございます。



2020年度は、新型コロナウイルスに翻弄されました。

図書館フレンズの活動にも多大な影響があり、前年比マイナス40%となりました。内訳は、配架860名、書庫入れ作業269名、図書整備236名、館内装飾52名、広報3名、生け花等環境整備43名、おはなしでてこい17名です。ブックスタートと、はじまり はじまり ♪紙芝居は、活動休止となりました。感染防止対策を取りながら来館してくださった皆様には、本当に感謝しております。また、基礎疾患がある等の理由で、活動を自粛しておられる方々にも気兼ねなく活動していただける状況が、一日でも早く来るよう、願っています。

(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
配架	1	—	92	82	85	80	93	93	91	73	59	88	837
資料整理日			5		5					2	5	6	23
配架人数(計)	1	0	97	82	90	80	93	93	91	75	64	94	860
書庫入れ作業	—	—	33	33	26	31	33	21	28	18	16	30	269
図書整備	—	—	33	20	18	16	28	33	22	15	21	30	236
※リサイクル印押し	—	—	2	4	2	3	1	7	3	14	4	12	52
館内装飾(壁面)	—	—	7		6		5	2		5	3	3	31
広報	—	—				3							3
生け花等環境整備	—	—	5	4	5	4	4	5	4	4	4	4	43
ブックスタート	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
おはなしでてこい	—	—	—	—	2	2	2	2	2	2	1	4	17
はじまりはじまり♪紙芝居	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
総計	1	0	177	143	149	139	166	163	150	133	113	177	1,511

修理	—	—	290	137	141	134	241	208	181	123	185	173	1,813
本の清拭	—	—	12	14	325	72	24	272	5	29	7	418	1,178
装備冊数	—	—	68	25	16	0	44	60	15	32	33	31	324

※4月5月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動縮小 休止

NEW
GOOD
S

新しい物品が増えました (国や府の交付金により整備しました)

ちょっと便利に使えるものや、新型コロナウイルス感染症対策など、最近図書館に増えたグッズを紹介します。

除菌ボックス



ブックカート



簡易授乳室

